Product Manual

取扱説明書

2006 年 10 月作成

ANTARI

ICE-101

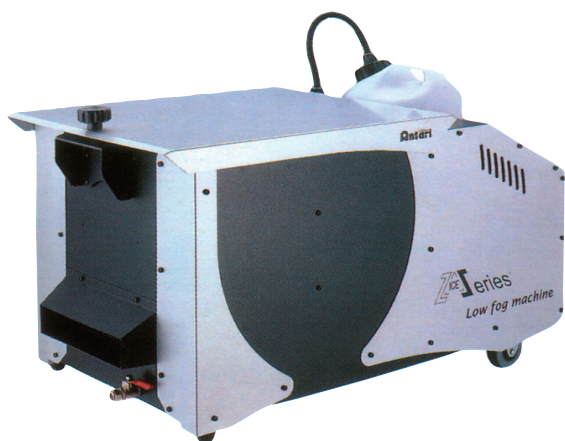
製品の特徴

ICE-101 は、ドライアイスによる「重いフォグ」を作り出す革命的なマシンです。

不便なドライアイスの取り扱いや、CO2 による人体への影響とは無縁です。

アイスチャンバーに最大 10kg の氷を入れることで、冷えたフォグを作り出します。足下に溜まるディープなフォグ演出ができます。

氷は、連続的な使用では 80 分程度、最大 12 時間程度キープされます（使用状況によります）DMX に完全対応し、遠隔操作が自由自在です。

IDE コーポレーション有限会社

警告

	●演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。
	●器具の本体質量に見合った取付金具を使用してください。取付金具の選定を間違うと落下し、物的損害・けがの原因となります
	●器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面との距離を充分に取って、正しく取り付けてください。近すぎると、火災の原因となります。
	●器具の使用角度に制限のある器具があります。使用角度範囲を超えると、器具の破損、電球の破裂の原因となります。
	●器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取り付けてください。接触していると火災の原因となります。
	●器具の使用中および使用直後は、本体周辺を触らないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
	●器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
	●煙が出たり変なニオイがするなどの異常状態のままで使用しないでください。故障・破損・事故・火災・感電等の原因となります。
	●異常と思われるときにはすぐに電源プラグを抜き、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合、ご購入店に修理を依頼してください。

注意

1. 使用環境・使用条件について

●この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となる場合があります。
●この器具は防水、防沫使用ではありません。万が一、水やフォグリキッドが本体内部に入った場合は、速やかに本体の電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店または正規代理店に連絡してください。
●この器具は使用中に噴出ノズルが非常に熱くなりますので、人や動物に直接ノズルを向けることはやめてください。
●この器具は使用中にノズルから 60cm の範囲に入らないでください。やけどする恐れがあります。
●この器具は風通しの良い場所に設置してください。また本体に搭載された空気口は塞がないでください。尚、適切な換気を得るために本体から最低 20cm 以内に物を置かないようにしてください。
●この器具は最高周囲温度以下で使用してください。破損・変形・火災と電球の破裂の原因となる場合があります。
●湿気や水気のあるところで使用しないでください。感電・火災の原因となります。
●不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
●可燃性の液体をフォグリキッドに混入することは絶対にやめてください。
●この器具には ANTARI 社製の水性フォグリキッドのみを使用してください。ANTARI 社製のフォグリキッド以外を使用するとポンプやヒーター等の内部パーツが詰まったり、故障に繋がる恐れがあります。
●本体を移動させる際は必ずタンク内のフォグリキッドを空にしてください。
●安全のため、本製品に付属された電源ケーブルのみを使用してください。
● AC100V、50/60Hz にてご使用ください。
●故障が生じた場合はお手数ですが、必ず販売店もしくは正規代理店に連絡してください。また、無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

2. 取付・設置について

●器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みになって下さい。また、お読みいただいた後は大切に保管して、必要なときに参照してください。
●器具の取付・設置は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●据付施工は、電気工事士などの熟練した専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●器具の取付・設置に方向性のある器具があります。指定外の取付は器具本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
●器具の取付時は、落下防止ワイヤーを正しく取り付けてください。確実に取り付けないと、取付金具の破損により器具が落下し、物的損害･けがの原因となります。

3. 使用前の準備について

●器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読み下さい。また、お読みいただいたあとは大切に保管し、必要なときに参照してください。
●器具の使用前の準備は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●電源接続は、取扱説明書に従って確実におこなってください。接続が不完全な場合、接触不良による火災の原因となります。

4. 使用方法について

●器具を取り扱う場合は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●器具の取付に方向性のある器具があります。指定外の取付は器具本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
●器具の取付時は、落下防止ワイヤーを正しく取り付けてください。確実に取り付けないと、取付金具の破損により器具が落下し、物的損害･けがの原因となります。
●器具の安全シールド（レンズ・保護網など）を取り外して使用しないでください。破裂などによる火災・やけど・けがの原因となります。
●地震などの天災のあと、再使用前に専門家が点検をおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。

5. 保守点検について

●器具は日常点検を実施してください。点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●器具の点検・整備は専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●部品交換・清掃時は必ず電源を切ってください。電源を切らないと感電する場合があります。
●電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●電源ソケット・リフレクタは日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●器具のネジ類は振動でゆるむ場合があります。取扱説明書に従って適切な処置をおこなってください。
●埃や紙吹雪等が溜まったままで使用しないでください。清掃してください。

●交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づいて処置してください。

6. 保管時について
●埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい場所に保管しないでください。故障・絶縁不良の原因となります。
●安全シールドに損傷を与えないように保管してください。安全シールドの効力をなくす原因となります
●再使用するときは、点検を必ずおこなってから使用してください。感電・火災の原因となることがあります。

この取扱説明書について

IDE コーポレーション（有）が制作しています。内容に関する問い合わせは、下記まで。
IDE コーポレーション（有）〒530-0015 大阪市北区中崎西 1 丁目 1 番 24 号
製品の機能は、改良のため変更されている場合があります。そのため、技術的なデータおよび製品の図面・写真が実際と異なる場合があります。

基本設定

●本製品を箱から出して、全ての梱包材を取り出してください。
●フォグマシンを平面に設置し、リキッドタンクの蓋を外してください。
●通常の氷、またはドライアイスを本体前面のタンクに入れてください。最大 8kg までの氷、またはドライアイスを入れることができます。
●リキッドタンクにフォグリキッドを注入し、蓋を締めてください。本製品には必ず ANTARI 社製のフォグリキッドのみを使用してください。(タンクにフォグリキッドを注入する際は必ず電源ケーブルをコンセントから抜いてください)
●タンクがいっぱいになったら蓋をして下さい。この際必要以上の力を加えないでください。
●本体の背面に搭載された端子にリモートコントローラーを接続してください。
●排水チューブを取り付けて下さい。

基本操作

●アース結線可能な電源コンセントに本体の電源ケーブルを接続して、本体背面に搭載された電源スイッチをオンにしてください。電源がオンの状態の時にリモートコントローラー上の緑のライトが点滅します。
●本体がウォームアップ状態に入ります。ウォームアップが完了すると、リモートコントローラーの緑のライトが点灯し、フォグを出力する準備が完了したことを示します。
●リモートコントローラーの緑ボタンを押すとフォグが出力され、ボタンを離すと停止します。
●使用時は常にフォグリキッドの残量を確認してください。

※フォグリキッドが空の状態でフォグマシンを動作させると本体を永久的に損傷させる恐れがあります。使用時は常にフォグリキッドの残量を確認してください。

稀に本体が「ウォームアップしない」、「出力が低い」、「ポンプノイズが発生する」、または「全くフォグが出力されない」等の症状が出ることがあります。この場合は直ちに電源ケーブルをコンセントから抜いてください。リキッドの残量、ヒューズ、リモートコントローラーと本体との接続、使用電源等をチェックし、問題が無ければ再度電源ケーブルをコンセントに繋いでください。本体のウォームアップが完了し (約 3 分間)、再度リモートコントローラーのボタンを押してフォグが出力されない場合は直ちに電源ケーブルを抜き、販売店または正規代理店に連絡してください。

本製品を使用する際の確認事項

●全てのフォグマシンはフォグの出力とウォームアップを繰り返します。長い期間フォグを出力したあとはウォームアップに入るまでに時間が少しかかる場合があります。本体がウォームアップしている間はフォグは出力できませんので注意してください。
●全てのフォグマシンは動作している間、また動作終了後、約 1 分間は少量のフォグを出力します。

リモートコントローラー

Z-8 ワイヤード・リモートコントローラー (本体付属)
4ピン XLR 仕様の 10m ワイヤード・リモートコントローラーです。コントローラー上に搭載された 2 つのノブによって出力時間とインターバル時間を調節することが可能です。黄色い TIMERS ボタンを押すとタイマー機能をオンにします。INTERVAL ノブは 10 秒～ 5 分の範囲でフォグ出力の間隔を調節することができます。また DURATION ノブは 1 ～ 10 秒の範囲でフォグの出力時間を調節することが可能です。緑色の MANUAL ボタンを押すとその他の全ての機能より優先され、フォグの出力が最大に設定されます。赤色の CONTINUOUS ボタンを押すと連続してフォグが出力されます。

Z-9 ワイヤレス・リモートコントローラー (オプション)
5 ピン XLR 仕様のワイヤレス・リモートコントローラーです。最大約 50m までの範囲内で使用することが可能です。

メンテナンス

フォグマシンはヒーターユニットの目詰まりで出力できなくなる可能性があります。

ヒーターユニットの目詰まりの際は、保証対象外となります。

下記注意点に留意していただくことで、商品の寿命を延ばすことが可能です。

使用しない際には電源をオフにしてください。常時電源がオンの状態ですと、ヒートアップとクーニングを行っており目詰まりの原因となります。古いフォグリキッドや他の液体が混ざったフォグリキッド等は決して使用しないでください。

フォグリキッドをタンクに注入後、すぐにタンクとフォグリキッドのボトルの蓋を締めるようにしてください。本体内部ヒーティング部品等に混入物などが堆積しないよう、使用時間 40 時間毎、または長期間使用しない場合など保管の際には、洗浄剤 (市販の蒸留水。薬局等で入手可能) をタンクに入れ内部洗浄を行う必要があります。

洗浄方法は以下に従ってください。

1. タンクを空にした上、上記の洗浄剤をタンクに注入して本体の電源をオンにしてください。本体がウォームアップを開始します。

2. タンク内の洗浄剤が少なくなるまで本体を換気の良い場所で動作させてください。この際、タンクが空にならないようにご注意ください。

3. これにて洗浄作業は完了です。フォグリキッドを再度注入し、本体を少しの間動作させてください。これによりポンプ、ヒーター内に残っている洗浄剤を出力させる事ができます。

※絶対にタンクが空の状態でフォグマシンを動作させないでください。

長期間本体を使用しない場合は、フォグリキッドを抜き出し、タンクを空にして、保管してください。

DMX 設定

ICE101 は DMX 機能を搭載しており、フォグ出力を外部 DMX コントローラーなどで操作することが可能です。DMX の設定は以下を参照してください。

●ディップスイッチでアドレス設定を行います。DMX のスタートチャンネルをディップスイッチで決めるタイプはすべて二進法で計算されいています。

● 1DMX チャンネルで動作し DMX 値 0 ～ 5 はオフ、6 ～ 249 は 5%～ 95%出力となり、250 ～ 255 は最大出力となります。

通常私たちの生活では十進法が使用されています。十進法とは、0 ～ 9 を使って数字を表し、10 になったら位を上げるをいう考え方です。二進法とは、0 もしくは 1 を使って数字を表し、2 になったら位を上げるという考え方です。

例をあげると

十進法	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
二進法	0	1	10	11	100	101	110	111	1000	1001	1010	1011

このようになり、二進法計算のディップスイッチでチャンネルを決める場合、『0=OFF 1=ON』の考え方になります。

スイッチの設定上 ON/OFF の並びが左右逆での繰り上げで設定となりますが、スイッチで表記した場合

十進法	0	1	2
二進法	0	1	10
ディップスイッチ			

3	4	5	6
11	100	101	110

7	8	9
111	1000	1001

また、位の大きいチャンネルを設定する場合、下記の方法を覚えておくと簡単にチャンネルの設定が可能となります。

各番号のスイッチのみ ON にした場合

十進法	1	2	4
二進法	1	10	100
ディップスイッチ			

8	16	32	64
1000	10000	100000	1000000

128	256	512
10000000	100000000	1000000000

以上のように、通常の十進法と同様に、足し算ですべてのチャンネルを即座に計算することが可能となります。

またその場合、全ての計算において、設定したいチャンネル数を上記の『各番号のスイッチのみを ON にした場合』にある、1,2,4,8,16,32,64,128,256 の数字に分解して考える必要があります。

例にとってみると
チャンネルを 40 に設定したい場合：
40
=32+8
= +
=

チャンネルを 62 に設定したい場合：
62
=32+16+8+4+2
=
=

このようにして、簡単にチャンネル数を設定する事が可能になります。

主要スペック

製品名	ICE101
使用電源	AC100V、50/60Hz
ヒーター	1,000W
出力	10,000cu.ft/ 分　283 立方メートル / 分
ヒートアップタイム	4.5 分
リキッド消費量	40 分 / リットル
タンク容量	2.5 リットル
付属品	Z-8 リモートコントローラー
重量	24.4kg
サイズ	35.5(W)x35.9(H)x66(D)cm